



平成 26 年 3 月 14 日

各 位

会社名	東テク株式会社
代表者名	代表取締役社長 長尾克己
(コード番号	9960)
問合せ先	取締役常務執行役員管理本部長 中溝敏郎
(TEL	03-3242-3229)

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が平成 24 年 1 月 31 日に公表いたしました「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成 26 年 3 月 13 日付「調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照ください。

以 上

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年1月31日

上場会社名 東テック株式会社 上場取引所 大
 コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名）長尾 克己
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員管理本部長（氏名）中溝 敏郎（TEL）03（3242）3229
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	39,926	12.7	<u>322</u>	—	<u>338</u>	—	<u>1</u>	—
23年3月期第3四半期	35,440	△6.6	<u>△60</u>	—	<u>2</u>	<u>△99.4</u>	<u>△199</u>	—

（注）包括利益 24年3月期第3四半期 △106百万円（－％） 23年3月期第3四半期 △439百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	<u>0</u>	<u>08</u>	—	—
23年3月期第3四半期	<u>△14</u>	<u>67</u>	—	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	<u>40,523</u>	<u>11,613</u>	<u>28.4</u>	<u>852</u> <u>50</u>
23年3月期	<u>38,254</u>	<u>11,913</u>	<u>30.9</u>	<u>871</u> <u>13</u>

（参考）自己資本 24年3月期第2四半期 11,521百万円 23年3月期 11,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	13 00	13 00
24年3月期	—	0 00	—		
24年3月期（予想）				13 00	13 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	56,500	8.9	920	<u>6.3</u>	1,100	<u>15.3</u>	480	<u>75.9</u>	35	52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（平成24年1月31日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	13,988,000株	23年3月期	13,988,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	473,308株	23年3月期	412,108株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	13,563,042株	23年3月期3Q	13,600,892株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響からは、サプライチェーンの急速な復旧や企業マインドの持ち直しにより回復傾向にありました。しかし、欧州の金融不安や円高の長期化、タイの洪水被害などの影響で雇用や所得が低迷し、先行き不透明感が続く状況となっております。

建設業界におきましても、東北地域では復興需要が出始めておりますが、欧州債務危機と米欧景気の減速や円高の長期化などによる国内経済の先行き懸念から、設備投資は力強さに欠ける厳しい市場環境が続いております。

このような状況にあって、当期においては、東北地域での震災後の復旧に係る工事の取込や機器販売などがあり、当第3四半期連結累計会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は39,926百万円(前年同期比12.7%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が322百万円(前年同期△60百万円)となり、経常利益は338百万円(前年同期2百万円)となりました。また、四半期純利益は1百万円(前年同期△199百万円)となりました。

なお、当社グループでは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は31,241百万円(前年同期比11.7%増)、売上総利益は5,056百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は8,633百万円(前年同期比15.6%増)、売上総利益は1,966百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,269百万円増加し、40,523百万円となりました。これは売上増加に伴って売掛金やたな卸資産が増加するなど、流動資産が2,237百万円増加したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,569百万円増加し、28,910百万円となりました。これは売上の増加に伴う運転資金需要から有利子負債が1,141百万円増加し、また支払手形及び買掛金等も1,073百万円増加していることが主な要因です。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて300百万円減少し、11,613百万円となりました。これは四半期純利益1百万円の計上、保有有価証券の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少112百万円および、配当金の支払176百万円が主な要因です。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は28.4%となり、前連結会計年度末に比べ2.5%減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月20日に公表しました業績予想を修正しました。

詳細については、本日(平成24年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

- （１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,010	4,469
受取手形及び売掛金	15,860	16,601
有価証券	430	9
たな卸資産	1,495	3,375
繰延税金資産	<u>392</u>	<u>286</u>
未収入金	3,740	4,405
その他	77	95
貸倒引当金	<u>△7</u>	<u>△8</u>
流動資産合計	<u>26,998</u>	<u>29,235</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,988	2,975
土地	3,581	3,581
その他	571	588
減価償却累計額	<u>△1,909</u>	<u>△2,006</u>
有形固定資産合計	<u>5,231</u>	<u>5,138</u>
無形固定資産		
のれん	237	177
その他	211	178
無形固定資産合計	<u>448</u>	<u>356</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,370	2,541
繰延税金資産	620	630
その他	<u>2,699</u>	<u>2,735</u>
貸倒引当金	<u>△115</u>	<u>△115</u>
投資その他の資産合計	<u>5,575</u>	<u>5,792</u>
固定資産合計	<u>11,255</u>	<u>11,288</u>
資産合計	<u>38,254</u>	<u>40,523</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,462	12,535
短期借入金	3,835	5,663
1年内償還予定の社債	1,700	1,639
未払法人税等	429	373
未成工事受入金	188	513
賞与引当金	591	302
役員賞与引当金	16	1
その他	815	1,164
流動負債合計	19,039	22,193
固定負債		
社債	1,899	600
長期借入金	3,360	4,034
退職給付引当金	1,297	1,379
役員退職慰労引当金	430	453
その他	312	250
固定負債合計	7,301	6,716
負債合計	26,340	28,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	8,365	8,190
自己株式	△149	△166
株主資本合計	11,902	11,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△76	△189
その他の包括利益累計額合計	△76	△189
少数株主持分	87	91
純資産合計	11,913	11,613
負債純資産合計	38,254	40,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	35,440	39,926
売上原価	<u>28,504</u>	<u>32,666</u>
売上総利益	<u>6,936</u>	<u>7,260</u>
販売費及び一般管理費	6,996	6,937
営業利益又は営業損失(△)	<u>△60</u>	<u>322</u>
営業外収益		
受取利息	19	12
受取配当金	44	53
仕入割引	205	234
雑収入	112	51
営業外収益合計	<u>381</u>	<u>351</u>
営業外費用		
支払利息	143	128
手形売却損	21	20
社債発行費	—	3
デリバティブ評価損	14	17
不正関連損失	<u>87</u>	<u>83</u>
雑損失	50	83
営業外費用合計	<u>318</u>	<u>335</u>
経常利益	<u>2</u>	<u>338</u>
特別利益		
投資有価証券売却益	12	—
特別利益合計	<u>12</u>	<u>—</u>
特別損失		
固定資産除却損	8	—
減損損失	32	—
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	—	9
会員権評価損	8	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	60	—
特別損失合計	<u>109</u>	<u>22</u>
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△94</u>	<u>316</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>110</u>	<u>163</u>
法人税等調整額	<u>△11</u>	<u>146</u>
法人税等合計	<u>98</u>	<u>309</u>
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△193</u>	<u>6</u>
少数株主利益	6	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	<u>△199</u>	<u>1</u>

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	<u>△193</u>	<u>6</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△246</u>	<u>△112</u>
その他の包括利益合計	<u>△246</u>	<u>△112</u>
四半期包括利益	<u>△439</u>	<u>△106</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△445</u>	<u>△111</u>
少数株主に係る四半期包括利益	<u>6</u>	<u>5</u>

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 東テク株式会社
コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 長尾 克己
(氏名) 中溝 敏郎

TEL 03-3242-3229

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	39,926	12.7	242	—	341	—	41	—
23年3月期第3四半期	35,440	△6.6	△145	—	5	△98.5	△156	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △65百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △396百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	3.08	—
23年3月期第3四半期	△11.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	40,501	11,934	29.2	876.25
23年3月期	38,233	12,193	31.7	891.78

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 11,842百万円 23年3月期 12,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,500	8.9	920	22.2	1,100	13.8	480	46.3	35.52

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
業績予想の修正については、本日(平成24年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	13,988,000 株	23年3月期	13,988,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	473,308 株	23年3月期	412,108 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	13,563,042 株	23年3月期3Q	13,600,892 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響からは、サプライチェーンの急速な復旧や企業マインドの持ち直しにより回復傾向にありました。しかし、欧州の金融不安や円高の長期化、タイの洪水被害などの影響で雇用や所得が低迷し、先行き不透明感が続く状況となっております。

建設業界におきましても、東北地域では復興需要が出始めておりますが、欧州債務危機と米欧景気の減速や円高の長期化などによる国内経済の先行き懸念から、設備投資は力強さに欠ける厳しい市場環境が続いております。

このような状況にあって、当期においては、東北地域での震災後の復旧に係る工事の取込や機器販売などがあり、当第3四半期連結累計会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は39,926百万円(前年同期比12.7%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が242百万円(前年同期△145百万円)となり、経常利益は341百万円(前年同期5百万円)となりました。また、四半期純利益は41百万円(前年同期△156百万円)となりました。

なお、当社グループでは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は31,241百万円(前年同期比11.7%増)、売上総利益は4,992百万円(前年同期比6.8%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は8,633百万円(前年同期比15.6%増)、売上総利益は1,949百万円(前年同期比1.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,267百万円増加し、40,501百万円となりました。これは売上増加に伴って売掛金やたな卸資産が増加するなど、流動資産が2,235百万円増加したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,527百万円増加し、28,566百万円となりました。これは売上の増加に伴う運転資金需要から有利子負債が1,141百万円増加し、また支払手形及び買掛金等も1,073百万円増加していることが主な要因です。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて259百万円減少し、11,934百万円となりました。これは四半期純利益41百万円の計上、保有有価証券の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少112百万円および、配当金の支払176百万円が主な要因です。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は29.2%となり、前連結会計年度末に比べ2.4%減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月20日に公表しました業績予想を修正しました。

詳細については、本日(平成24年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,010	4,469
受取手形及び売掛金	15,860	16,601
有価証券	430	9
たな卸資産	1,495	3,375
繰延税金資産	371	263
未収入金	3,740	4,405
その他	77	95
貸倒引当金	△7	△8
流動資産合計	26,977	29,212
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,988	2,975
土地	3,581	3,581
その他	571	588
減価償却累計額	△1,909	△2,006
有形固定資産合計	5,231	5,138
無形固定資産		
のれん	237	177
その他	211	178
無形固定資産合計	448	356
投資その他の資産		
投資有価証券	2,370	2,541
繰延税金資産	620	630
その他	2,693	2,728
貸倒引当金	△109	△108
投資その他の資産合計	5,575	5,792
固定資産合計	11,255	11,288
資産合計	38,233	40,501

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,462	12,535
短期借入金	3,835	5,663
1年内償還予定の社債	1,700	1,639
未払法人税等	145	49
未成工事受入金	188	513
賞与引当金	591	302
役員賞与引当金	16	1
その他	797	1,144
流動負債合計	18,738	21,850
固定負債		
社債	1,899	600
長期借入金	3,360	4,034
退職給付引当金	1,297	1,379
役員退職慰労引当金	430	453
その他	312	250
固定負債合計	7,301	6,716
負債合計	26,039	28,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	8,646	8,511
自己株式	△149	△166
株主資本合計	12,183	12,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△76	△189
その他の包括利益累計額合計	△76	△189
少数株主持分	87	91
純資産合計	12,193	11,934
負債純資産合計	38,233	40,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	35,440	39,926
売上原価	28,589	32,747
売上総利益	6,850	7,179
販売費及び一般管理費	6,996	6,937
営業利益又は営業損失 (△)	△145	242
営業外収益		
受取利息	19	12
受取配当金	44	53
仕入割引	205	234
雑収入	112	51
営業外収益合計	381	351
営業外費用		
支払利息	143	128
手形売却損	21	20
社債発行費	—	3
デリバティブ評価損	14	17
雑損失	50	83
営業外費用合計	230	252
経常利益	5	341
特別利益		
投資有価証券売却益	12	—
特別利益合計	12	—
特別損失		
固定資産除却損	8	—
減損損失	32	—
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	—	9
会員権評価損	8	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	60	—
特別損失合計	109	22
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△91	319
法人税、住民税及び事業税	66	123
法人税等調整額	△8	147
法人税等合計	58	271
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△150	47
少数株主利益	6	5
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△156	41

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△150	47
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△246	△112
その他の包括利益合計	△246	△112
四半期包括利益	△396	△65
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△403	△70
少数株主に係る四半期包括利益	6	5

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。